

(2) 3年間の進路マップ

1年生 目標:「進路を究める」				
月	主な進路関連行事	総合学習（志学）	生徒がめざす状態	期間目標
4月	入学式 学習オリエンテーション 第1回スタディサポート 進路HR1、進路HR2	スタディサポートテスト実施 スタディサポート振り返り 学習習慣の確立	・中学からの切り替えができる。 ・スタディサポートで中学3年間の学力の定着具合を確認をする。 ・高校レベルの学習習慣を身につけられる。	職業探究 自己調べ
5月	進路HR3、進路HR4 体育祭	中間考査準備 文理選択準備 職業調べ スタディサポート結果振り返り	・体育祭と勉強のメリハリをつけることができる。 ・中間考査に向けて準備ができる。 ・自分の将来の夢、目指す進路が考えられる。	
6月	前期中間考査 進研総合学力記述模試 進路HR5、進路HR6	2年次文理選択にむけて 中間考査振り返り 7月考査準備 進研総合学力記述模試に向けて	・文理選択を考えられる。 →自分の人生です。まずは自分でしっかりと考えよう。 →保護者、担任、ほかの先生方にも相談してみよう。 ・初めて受ける模試に向けて準備ができる。 ・7月考査に向けて準備ができる。	文理選択（仮）決定 ↓ そのための進路探究
7月	前期7月考査 1次文理選択締めきり 懇談期間	7月考査・模試振り返り 夏期講習・夏休みに向けて	・文理選択の仮決定ができる。 ・模試を受けて受験生の中の自分の位置が分かる。 ・7月考査に向けて準備ができる。	
三者懇談について		・スタディサポート、7月模試の結果から自分の状態を振り返ることができる。 ・文理選択2次調査以降はその選択は変えられないことを保護者と確認する。 ・オープンキャンパスへの参加予定を立てられる。 ・夏休みの過ごし方を考え、それを実行することができる。 ・夏休み明けの第2回スタディサポートに向けての準備ができる。		
8月	授業開始 第2回スタディサポート	以下随時オープンキャンパス（各自） スタディサポート実施・大学調べ スタディサポート振り返り	・オープンキャンパスに参加したことを振り返り、自分のものにできる。	進路探究
9月	文化祭	スタディサポート結果振り返り 前期期末考査に向けて	・第1回のスタディサポートとの結果を比較し、自分のここまでの変化を自覚することができる。 ・文化祭と勉強のメリハリをつけることができる。 ・前期期末考査にむけて準備することができる。 ・文理選択の最終決定のための進路探究を自らできる。	
10月	前期期末考査 文理選択2次〆切 後期始業式 進路希望調査	前期振り返り 11月ベネッセ総合学力テスト準備	・文理選択を確定できる。 ・前期期間の振り返りを行い、後期に生かすことができる。 ・自分の進路希望を答えることができる。 ・11月の総合学力テストに向けて準備ができる。	文理選択確定
11月	2年修学旅行 チャリティマラソン 11月ベネッセ総合学力テスト	中間考査準備	・文理選択を終え、自らの進路を具体的に探究することができる。 ・後期中間考査に向けての準備ができる。	文理選択が確定しても決して油断しない。 （具体的な大学・学部・分野の検討） →続けて進路探究を続ける。
12月	後期中間考査 懇談期間 冬期講習	模試結果振り返り	・11月学力テスト結果の振り返りをし、自分の希望進路とのギャップを認識することができる。 ・冬休みの過ごし方を考えることができ、それを実行することができる。	
三者懇談について		・ここまで自分の学習状況を自覚することができる。 ・自分が進路希望決定を決めるために、考えなければならないことが分かる。 ・第2回のスタディサポート、総合学力テストの結果から自分の進路希望と現実のギャップの認識ができる。		
1月	1月ベネッセ総合学力テスト 大学入学共通テスト	1月学力テスト準備	・1月学力テストに向けて準備ができる。	
2月	後期期末考査	期末考査準備 模試の振り返り	・後期期末考査に向けて準備ができる。 ・1月学力テストの結果を振り返り、次に生かすことができる。	
3月	春期講習 終業式	2年次スタディサポートに向けて 春休みに向けて 調査書	・春休みの過ごし方を考えることができ、それを実行することができる。 ・2年生に向けての準備ができる。 ・オープンキャンパス等に参加し、自ら進路探究ができる。	

2年生 目標:「進路を定める」				
月	主な進路関連行事	総合学習（志学）	生徒がめざす状態	期間目標
4月	始業式 第1回スタディーサポート 進路希望調査	スタサボ実施 スタサボ振り返り 3年科目選択に向けて	・新しい環境に適応することができる。 ・スタサボの結果より1年生の自身の取り組みを反省し、2年生の目標を定めることができる。 ・自身の目指す将来像から進路選択、科目選択を逆算して考えることができる。 ・高校受験とはちがう大学受験の多様な制度を理解し、自身で適切な手段を用いた進路探究が行える。 ・希望進路実現のために必要な学力と現在の自分の学力とのギャップを常に意識し、それを日々の授業などを通じて計画的に埋めていくことができる。	国公立大学×私立大学 社会的探究 ・進路探究部
5月	体育祭	中間考査準備 3年科目選択に向けて	・今後身につけたい人間力、能力を知り、自ら養っていける。 ・体育祭と勉強のメリハリをつけることができる。 ・前期中間考査に向けて準備ができる。 ・科目選択について理解できる。 ・学力を上げていく学習習慣を身につけていくことができる。	
6月	前期中間考査 進研記述模試	3年次科目選択にむけて 7月考査・模試準備	・7月模試、考査にむけて準備ができる。 ・進研模試にむけて準備し、その振り返りができる。 ・科目選択仮決定に向けて進路探究ができる。 ・国公立大と私立大を比較し、進路選択を考える。	↓科目選択（仮）決定 そのための進路探究
7月	前期7月考査 1次科目選択×切 懇談期間	夏期講習・夏休みに向けて オープンキャンパス準備	・科目選択を仮決定することができる。 ・夢ナビ(2024は10月実施)の利用やオープンキャンパスに参加して、自ら進路探究することができる。 ・夏休みに向けて希望進路実現のために必要な学力を把握し、それを遅滞することなく計画的に身につけていくことができる。	
三者懇談について		・朝単の結果、普段の学習時間、中間考査、7月考査、第1回スタディーサポート、模試（自己採点結果）などを振り返り、学習習慣を見つめなおし改善していくことができる。 ・自分の進路目標を明確にし、具体的に必要な学習事項を、夏休みの間に確実に身につけることができる。 ・上記と関連して科目選択についてきちんと考え結論を出せる。		
8月	授業開始 第2回スタディーサポート	第2回スタディーサポート実施	・オープンキャンパスなどで複数校を比較したうえで、現時点での具体的志望校の候補が出せる。 ・複数の学校の受験科目について調べ、広く可能性を残した科目選択ができる。 ・この時期までの国数英を中心とした学習内容を着実に身につけておくことができる。	進路探究
9月	文化祭	第2回スタサボ振り返り 前期期末考査に向けて 第2回スタサボ結果返却 分野別説明会	・第1回スタディーサポートの結果と比較し、着実に学力が伸びていることを確認できる。 ・文化祭・授業のメリハリをつけることができる。 ・自分で学習する科目、授業を活用する科目などの、ゴールに至るまでの学習計画を明確にした科目選択ができる。	
10月	前期期末考査 科目選択2次調査×切 進路希望調査 修学旅行	進路希望調査 11月模試準備	・科目選択を確定し本格的な受験勉強に取り組んでいくことができる。 ・前期期間を振り返り、11月模試、後期中間に生かすことができる。 ・自分の進路希望とその実現のために必要な準備を現在どのように取り組んでいるかを説明できる。 ・11月模試までに取り組む課題を明確にし計画的な準備ができる。	科目選択確定
11月	ベネッセ総合学力テスト	中間考査準備 修学旅行からの切り替え	・後期中間考査を希望進路実現の一里塚として準備活用できる。 ・修学旅行を終え、本格的な受験生として自覚し取り組みができている。 ・模試で具体的志望校の記入がスムーズにできる。入試本番を意識して模試に臨むことができる。	受験生の自覚・切り替え
12月	後期中間考査 懇談期間	模試結果振り返り 冬期講習 河合模試(2/1 外部)準備	・11月模試の結果を振り返り、自分の希望進路と学力との差を認識し、学習習慣の見直しと目標設定の修正ができる。	
三者懇談について		・本格的な受験生としての自覚ができ、自分の希望進路実現に必要とされる学力と現在の自分の学力とのギャップを具体的に把握認識し、期日までにギャップを埋めていくために必要な日々の取り組みを考え、実践し続けることができる。3年0学期の本格的スタート。 ・受験にかかる費用を把握できる。 ・受験にかかる費用をふまえて、保護者と志望校の検討ができる。		
1月	大学入学共通テスト 進路講演会 保護者対象マネープラン ベネッセ総合学力テスト	第一志望届提出 河合模試(2/1 外部)準備 学校別説明会	・共通テスト模試を受けることにより共通テストの実感を持つ。 ・共通テスト利用入試、ボーダーラインについて理解できる。 ・共通テスト模試に向けての準備ができる。 ・理科・社会が追加される初めてのマーク模試について、自身の志望に応じた適切な科目選択ができる。 ・複数の受験校を考えることができる。	具体的志望校の決定 受験勉強
2月	河合マーク模試(外部・希望者) 後期期末考査	模試の振り返り 後期期末考査準備	・後期期末考査に向けて準備ができる。 ・河合模試の結果を振り返り、次に生かすことができる。 ・春休みの重要性を認識し、後期期末考査後の期間を過ごすことができる。	
3月	春期講習	3年次スタディーサポート、模試準備	・3年スタディーサポート、模試に向けての準備ができる。	

3年生 目標:「進路を叶える」				
月	主な進路関連行事	総合学習（志学）	生徒がめざす状態	期間目標
4月	スタディーサポート 進路希望調査 記述模試(全員) 二者面談開始	進路希望調査 スタディーサポート 上半期学習計画立案	- 入試から逆算し、1年間の見通しを立てる。 - 達成が目に見える、夏休みまでの具体的な計画を立案する。 - 全国模試の年間スケジュールを確認し、中間目標を設定する。	夏休みに演習を始めるため、基礎事項を徹底。
5月	奨学金説明会 マーク模試（全員） 放課後希望者講習開始	合格体験記の読み合わせ マーク模試目標設定 マーク模試振り返り	- 学習マラソンや講習を利用して、体育祭からの切り替えをはかる。 - 学年全体が受験へと向かう雰囲気を作る。 - マーク模試で、目標と現在の学力の距離をはかり、学習計画を立てる。苦手分野を把握し、克服の計画を立てる。	
6月	前期中間考査 放課後大学別入試説明会 看護医療系志望者説明会 専門学校など総合型選抜出願開始 模試(希望者)	学習計画の修正（3年生開始 3か月を経過しての学習の見直し） 『進路の手引き』を読み込み、今後の流れを確認	- 基礎事項（単語や文法、公式）を定着させる最後のチャンス。夏休みに速やかに演習に移行できるように基礎事項を完璧に定着させる。 - JASSO奨学金申し込み開始。保護者と十分に相談し、申し込みやその種別を決定する。	
7月	前期7月考査 三者懇談 学習マラソン 夏期講習開始 模試(希望者)	過去問の入手方法を確認 夏休み学習計画立案	- 各学校の2026年度入試の選抜要項がでそう。各自で手に入れ読み込む。 - 夏休みの学習習慣の計画ができる。学力と本番力を共に高めることを意識する。 - 第一志望を決定し、過去問演習を始める。朝型の学習習慣を崩さない。	最後の弱点の克服演習の開始。
8月	授業開始 模試(希望者) 指定校説明会 私立大学総合型選抜出願開始		- 面接のある生徒は面接の基礎事項を確認し、志望理由などを考えておく。 - 夏休み明けの模試の目標を定め、それに合わせた学習をする。	
9月	前期期末考査 模試(希望者) 指定校推薦決定 共通テスト出願説明 看護医療系志望者説明会	共通テスト出願説明会 面接・小論文対策	- 夏休み前と夏休み明けの模試の結果から伸び率を確認した上で学習習慣や学習方法の見直しをすることが出来る。 - 公募制推薦受験者は、過去問演習などの対策を始める。必ず一般入試を見据え、科目に偏らない学習習慣で取り組む。 - 面接試験のある生徒は、先生に頼み練習を繰り返す。	月強受にをけ、一度の返手ベす。分野ので把模握試
10月	模試(希望者) 公募推薦出願 共通テスト出願 国公立大学総合型選抜出願開始	学校推薦型入試にむけて	- 公募制推薦の日程を確認し、共通テスト対策と一般入試対策、模試対策のバランスを考えて予定を組むことが出来る。 - 専門学校やAO、総合型選抜、指定校、就職試験で進路が決定した生徒も含めて、受験は団体戦であると理解し行動できる。	
11月	模試(希)(各大学別模試) 大学別模試（希望者） 国公立・私立 学校推薦型選拔出願開始 国公立・私立 学校推薦型選抜試験	入試出願（受験）計画立案	- 共通テスト対策に学習内容をシフトしていく。 - 校内実施でない模試を受けに行き、その雰囲気慣れておく。 - 公募推薦入試前になっても学習のペースを乱さない。 - 受験予定校の願書や入試要項を揃えておく。	- 共通テストの過去問演習 - 金銭的自立の本格的にたて無生活の習慣 - 入金の確立
12月	後期中間考査 懇談期間 共通テスト演習 冬期講習 国公立・私立 学校推薦型選抜試験	一般選抜型入試に向けて	- 国公立大学など年明け以降の受験に必要な募集要項を手に入れ準備を完成させておく。出願締め切り日・受験日・発表日・一次金納付締め切りを一覧にし、心身のバランスと金銭面において無理のない計画を立てる。 - 演習を繰り返し、弱点を補強する。それを繰り返す。	
1月	大学入学共通テスト 共テ自己採点報告会 私立大学一般選拔出願開始 私立大学一般選抜試験 奨学金決定通知（予定）	共通テスト直前指導	- 共通テストの結果を踏まえて今後の出願を検討する。 - 最後まであきらめず志望校に向けて勉強に取り組む。入試状況によっては3月まで受け続けるという覚悟を決める。	最後の一人まで全員で応援できる学年であれ。
2月	～私立大学一般入試 国公立大学出願開始 国公立大学前期日程試験		- 合格発表日や入学金の納入期限など、遅れやミスがないよう何度も確認する。 - 国公立2次試験の勉強を気を引き締めて続ける。 - 受験結果は必ず担任に報告する。	
3月	～私立大学一般入試 国公立大学中期日程試験 国公立大学後期日程試験		「行きたい」学校に進学する気持ちを持ち続ける。	